

式 辞

桜も盛りを迎え、先般からの菜種梅雨も新入生を祝福するかのようになりまして。本日ここに、本校PTA副会長 高木 様、西川 様にご臨席いただき、また、保護者の皆様のご列席のもと、平成 29 年度岐阜県立不破高等学校入学式を挙行できますことは、職員、在校生一同この上ない喜びです。

ただいま、120 名の新入生の皆さんの入学を許可いたしました。改めて、ご入学おめでとうございます。心より歓迎いたします。また、保護者の皆様におかれましては、今日という日を迎え、これまでのご苦勞が報われ、感慨ひとしおのこととお察しいたします。

さて、新入生の皆さんは、夢を持っていますか？具体的には、どんな職業に就きたいですか？どんな職業に就くか、それだけで人生が決まるわけではありませんが、大きな比重を持っているのは事実です。目の前にある課題をクリアするのは、その先にある夢に近づくためです。めざすものがある人は、今何をすべきかを考えられます。そして、努力できます。

今、はっきりと夢を持っていない人も新しい生活がスタートするにあたり、何かしらの目標を設定してください。すでに、高校へ入ったら～をがんばろう、とか、中学生までの自分を変えよう、など気持ちを新たにしている人もいると思います。人は「何となくがんばる」ことはできないものです。

皆さんには限りない可能性があります。不破高校では、総合的な学習の時間 FST を使って、みなさんが将来を考え、自己実現する仕組みを整えています。すべての先生方があなたたちをサポートしてくれます。

ここで、皆さんに 3 つお願いをします。昨年の入学式でも同じお願いをしました。

1 つ目「授業を大切にしてください。」

高校生ですから、まず授業をしっかり受けて、勉強に取り組むことは当然のことです。

2 つ目「あいさつ、みだしなみ、マナーをしっかりしてください。」「欠席・遅刻・早退を減らしてください。」

これらは、社会では当たり前のことであり、将来、就職するときに必ず重要なポイントになることです。

第一印象は、あいさつとみだしなみで決まります。

仕事はチームで行います。マナーは人間関係の潤滑剤です。

企業では、一人一人に役割があります。誰かが予定外に休めば、ほかの人にしわ寄せが行き、仕事が滞ってしまいます。欠席・遅刻・早退はよほどでないといけません。

3つ目「部活動や生徒会活動、ボランティア活動などに取り組んでください。」

教科の勉強だけでは学べないこと、身に付けられないことが「部活動や生徒会活動、ボランティア活動」などにはあります。様々な人と出会い、交わることを通じて身に付く社会性やものの考え方はきっと将来に生きることでしょう。スマホのゲームや SNS に時間を費やすのではなく、生きた人間を相手に生きた学習をしてください。

これらの願いは、皆さんの将来に必ず役立つものです。学力に加えて、いろいろな力を不破高校在学中に身に付けてくれることを心よりお願いし、期待して式辞といたします。

平成 29 年 4 月 10 日

岐阜県立不破高等学校長 岩田 善隆